LindoAPI Version12 Windows版 セットアップ手順

LINDO 社パッケージ「LindoAPI (version12)」をセットアップ (インストール) する手順を御説明します。 この説明は、Windows (Windows10 Pro 64Bit版)を搭載した PC に LindoAPI (x86 64Bit版)をインストール する事例として紹介します。

他の Windows バージョン(XP, 7, 8, 8.1等)の場合、表示内容・状態が若干異なりますが、手順的には同様となります。なお、32 ビット版でも同様の手順となりますので、当資料を参考にしてください。 セットアップは一般ユーザ ID でも行うことができますが、PC 上で他ユーザも利用する場合、管理者 ユーザ ID を使用してセットアップを行う様、お勧めします。

セットアップの要否並びに必要作業は、およそ 右図の様になります。

- 「初めて使用」の場合、セットアップと
 ライセンスの適用を行います。
- 「Version UP」(バージョンアップ)の場合、 まず現在利用中のLING0をアンインストール (PC上より一旦削除)した後、セットアップ とライセンスの適用を行います。
- 「Class 変更・オプション追加」の場合は
 ライセンスの適用のみの作業となります。



なお、バージョンアップとクラス変更・オプション追加を同時に行う場合、バージョンアップの手順で 作業を実施してください。

また、「試用版」として利用される場合は「ライセンスの適用」手順内で手続きを頂きます。

LindoAPI の特異事情として、「ランタイムライセンス」の扱いが有ります。

LindoAPI は開発者用環境となっています。この開発者版により開発者が作成した LindoAPI の機能を 利用するのみの利用者向けのライセンスが「ランライムライセンス」となります。

利用者用 PC に於いては、LindoAPI の機能を利用する際、以下の2つの方法が有ります。

- ・通常セットアップ:本マニュアルの手順によりセットアップを行い、ライセンスキーをランタイム版 とする方法。
- ・セットアップ無し:セットアップは行わず、開発プログラム内にランタイムライセンスファイルの
 格納場所を記載し、該当場所(フォルダー)内にランタイムライセンスファイルを
 格納する方法。

LindoAPI Version12 Windows版 セットアップ手順 目次

1 Lir	ndoAPIのセットアップ	3
1.1	LindoAPI セットアップメディアの準備	3
1.2	セットアップファイルの起動	4
1.3	セットアップ開始確認のメッセージ	5
1.4	セットアップ準備	5
1.5	セットアップ開始確認	5
1.6	ライセンス同意書	6
1.7	セットアップ先の指定	6
1.8	セットアップの進行	6
1.9	セットアップ終了	7
2 Lir	ndoAPI ライセンスキーの適用	8
2.1	ライセンスキーの受領と確認	8
2.2	ライセンスキーの配置(開発版の場合)	8
2.3	ライセンスキーの配置(ランタイム版の場合)	9
3 Lir	ndoAPI のアンインストール(削除)	10
3.1	アンインストーラを起動する。	10
3.2	LindoAPI のアンインストール。	10
3.3	アンインストールの進行	11
3.4	アンインストールの完了	11
4 導	入先フォルダの構成	12

LINDO 社ソフトウェア製品に関するご質問等は、<u>sales@lindo.jp</u>までお問い合わせください。

技術的なご質問及びモデル構築に際するご質問等につきましては、保守契約の有無に関わらず 対応をさせて頂いております。

試用版(デモ版)をご利用中の場合でも、同様に対応をさせて頂きます。

(全てのご質問への対応を完全の保証するものでは有りません。また、サポートの内容に依っては、別途ご相談 とさせて頂く場合があります。ご理解を頂けます様お願いします)。

- III III -

プロパティ 🌄 履歴

Ð٠

新規

×

🔣 すべて選択

選択

サイズ

LindoAPI のセットアップ 1

この章では、LindoAPI Version12をWindows環境にセットアップする手順を説明します。

1.1 LindoAPI セットアップメディアの準備

セットアップメディアは、以下の2つの方法で提供されます。それぞれの場合で以下の操作を行って ください。

📙 | 📝 📙 🦿 🀬 🖛 | LAPI-WINDOWS-IA32-12.0

7イックアクセス コピー 貼り付け 💽 ショートカットの貼り付け

クリップボード

アイル ホーム 共有 表示 * 🗎 📋 👗 切り取り

- (1) LINDO Japan 送付の「セットアップ CD」を使用 する場合
 - ・セットアップ CD をドライブにセットします。
 - ・Windows10 等最近の 0S では、自動再生が無効 となっている環境ではファイルを参照し、 インストーラを起動します。
- (2) ダウンロードによる入手の場合
- 、 介 ト PC > ダウンロード > LAPI-WINDOWS-IA32-12.0 νÖ LAPI-WIN... P maia: ReadyNAS Ultra 4 ^ □ 名前 海朝 -🕹 ダウンロード lan δut 019/05/30 16:51 セットアップ情報 LAPI-WINDOWS-IA32-12.0 ■ Adobatism I LAPI-WINDOWS-IA32[12.0.157].exe ■ Lindo.ico ▲ LindoAPI v12インストール手順,pdf 50_00_shosai_sekkeisho.zip עברק Adobe Acro テキスト文書 テキスト文書 FSViewerSetup70.zip PT3-Example-400.zip _____ デスクトップ F+1X2F E ピクチャ 📕 ビデオ ♪ ミュージック D項目

X 🛋

移動先 コピー先 削除 名前の 新しい 変更 7オルダー

整理

- ・LIND0 Japan または米国 LIND0 社よりセットアップファイルをダウンロードします。
- ・ダウンロードファイルは ZIP 圧縮ファイルです。任意のフォルダーにダウンロード後、 解凍します。
- ・別途 Mail 添付等でお送りした「ライセンスキー」ファイルを準備します。

米国 Lindo 社よりダウンロード頂いた場合、ZIP ファイルにはセットアップファイルのみが格納されて います。LindoJAPAN よりダウンロード頂いた場合、セットアップ用ファイルの他、日本語マニュアル等 関連資料が含まれています。

米国 LINDO 社よりダウンロードした場合

	×	
ファイル ホーム 共有 表示	~ 🕐	
		$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow @ \Rightarrow PC \Rightarrow BD-BE \vec{k} = 1$
← → Y M API > LAPI-WINDOWS-6 V C LAPI-WIN	ч р	
▲ A前 ● A前 ● 更新日時	種類	B ^ □ 名前 更新日時 種
LAPI-WINDOWS-64x86[12.0.157].exe 2019/05/30 11:34	アプリ	■ ⁵¹ > 現在ディスクにあるファイル (5)
		🚊 C 📓 Autorun.inf 2019/05/30 16:51 🕁
		LAPI-WINDOWS-IA32[12.0.157].exe 2019/05/30 8:40 7
		■ [†] ■ lindo.ico 2008/03/04 9:54 アイ
		🚊 ト 🔒 LindoAPI v12インストール手順.pdf 2019/05/30 16:49 Ac
		💼 E 📲 readme.txt 2014/06/25 12:41 🗁
		■ L ~ ディスクに書き込む準備ができたファイル (1)
		↓ ミ
v <i>z</i>	>	
1 個の項目	III 📼	6個の項目



1.2 セットアップファイルの起動

- CD よりインストールの方は、CD を開いて ください。
- ダウンロードの方は、ダウンロードフォルダを
 開いてください。

セットアッププログラム(ここでは LAPI-WINDOWS-64x86[12.0.157].exe)を実行 (ダブルクリック)します。

→ 1.3 に進みます。

ます。

注意:Windows10環境において、セットアップ ファイルを開く(起動した)場合、右の 様な警告が表示される場合が有る事を 確認しております。

> この場合、画面内に有る「詳細情報」を クリックしてください。

> これにより、「実行」ボタンが表示され

「実行」ボタンを押す事でセットアップ

作業の継続が可能となります。





1.3 セットアップ開始確認のメッセージ

LindoAPI のセットアップを開始する確認 メッセージが表示されます。

(Windows のバージョンによっては表示されない 場合があります)。

- ・「はい」:セットアップを継続します。
 →「1.4 セットアップ準備」に進みます。
- 「いいえ」:セットアップを中止します。
 (セットアップを終了します)。

1.4 セットアップ準備

LindoAPI のセットアップに必要なファイル 等を準備します。

(ここでは、操作は不要です)。

→ 「1.5 セットアップ開始確認」に進みます。

ユーザー アカウント制御 この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか?	×
LAPI-WINDOWS-64x86.exe 発行元: 不明 ファイルの入手先: ネットワーク ドライブ 詳細を表示	
はいいえ	L,

InstallShield Wizard	
EN	Preparing to Install
<u>L</u>	LINDO API 12.0 for Win64 Setup is preparing the InstallShield Wizard, which will guide you through the program setup process. Please wait.
	Extracting: LINDO API 12.0 for Win64.msi
	Cancel

1.5 セットアップ開始確認

セットアップの開始確認を求めてきます。

- ・「Next>」:セットアップを行います。
 →「1.6 ライセンス同意書」に進みます。
- 「Cancel」:セットアップを中止します。
 セットアッププログラムは終了します。

Welcome to the InstallShield Wizard for LINDO API 12.0 for Win64
The InstallShield(R) Wizard will install LINDO API 12.0 for Win64 on your computer. To continue, dick Next.
WARNING: This program is protected by copyright law and international treaties.

1.6 ライセンス同意書

LINDO 社製品のライセンス同意書が表示されま す。<u>内容を確認してください。</u>

同意頂ける場合、「I accept the terms in the agreement」をチェックして下さい。

- ・「Next」:セットアップを継続します。
 → 「1.7 セットアップ先の指定」に
- 進みます。 ・「キャンセル」:セットアップを中止します
- (セットアップを終了します)。

1.7 セットアップ先の指定

LindoAPI のセットアップ先フォルダを設定しま す。デフォルトは「C:¥lindoapi」です。 「Change…」ボタンを押し、任意のフォルダー を指定する事も可能です。

フォルダーを指定(またはデフォルトのまま)後

- ・「Nest>」:セットアップを継続します。
 →「1.8 インストール設定完了確認」に 進みます。
- ・「〈Back」: ライセンス同意書画面に戻ります
 →「1.6 ライセンス同意書」に戻ります。
- ・「Cancel」:セットアップを中止します(セットアップを終了します)。

1.8 セットアップの進行

1.2~1.7の設定により、セットアップが遂行 されます。

(ここでは操作は必要ありません)。

→ 「1.9 セットアップ終了」に進みます。

hield Wizard	×
ement carefully.	
ad all the terms and installing this sof package indicates y ms and conditions. I onditions, contact L , Chicago, IL, 60642 f this package for a	conditions A tware our f you do not INDO Systems , for refund.
reement	~ T TNDO Y
ement	
e agreement	
	hield Wizard ement carefully. ad all the terms and installing this sof package indicates y ms and conditions. I onditions, contact L , Chicago, IL, 60642 f this package for a reement torms and condition ement

Click Ne	xt to install to this	s folder, or <mark>clic</mark> k	Change to ins	tall to a different f	folder.
	Install LINDO A C:¥Lindoapi¥	PI 12.0 for Win	64 to:		Change

P	Please wait while the InstallShield Wizard installs LINDO API 12.0 for Win64. This may take several minutes.	
	Status:	
	Validating install	

1.9 セットアップ終了

すべてのセットアップ作業が終了すると、 セットアップ終了のメッセージが表示されます。

・「Finish」:セットアッププログラムを 終了します。

以上の手順によりセットアップ(インストール) は完了です。

The InstallShield Wizard has successfully install 12.0 for Win64. Click Finish to exit the wizard.	
	ed LINDO API

CDを取り出す、または作業用一時フォルダを作成した場合はこれを削除してください。 引き続き、ライセンスキーを適用します(2章に進みます)。

2 LindoAPI ライセンスキーの適用

この章では、LINDO 社製品「LindoAPI」にライセンスキーを適用する手順をご説明します。

LINDO 社製品は、利用者の PC にインストールした時点では、試用版として動作します。 試用版では、取り扱い可能なモデルサイズが小さく制限されます。正式にご購入を頂いた時点で、 LINDO Japan よりご購入者様あて、ライセンスキーをお送りします。 このライセンスキーをご購入頂いた製品に設定することで、目的のモデルサイズを扱うことができるよ うになります。

2.1 ライセンスキーの受領と確認

ご購入を頂いた製品のライセンスキーをLINDO-Japan より購入者の方に Mail 添付

(WEB 購入の場合)または郵送(セットアップ CD 中に電子媒体として)にてお届けします。

ライセンスキーは、テキストデータとしてお届け します。右図は試用版のライセンスキーです。 (正式版も基本的に同様の情報群です)。

2.2 ライセンスキーの配置(開発版の場合)

LindoAPI のライセンスキーはファイルとして 保持し、このファイルを参照し認証します。

右図は、LindoAPI のセットアップ終了後の セットアップフォルダー(1.8 セットアップ先 の指定)にて指定したフォルダ下にある「license」 フォルダ内のファイルです。

「Indapi120.lic」がライセンスファイルです。

C:¥Inst	tkit¥LINE	XO¥API¥In	dapi 120.lic	- 秀丸							-		×
ファイル(F)	編集(E)	表示(V)	検索(S)	ウィンドウ(V	V) 770(N	1) その他(0)							1: 1
3 0	+M	20) ×	2 2 Q	Q1 Q.		0						
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 13 15 16 17 18 20 20 21 22	LINC Max Node Expi Enab Mact Seri Dong Lice ≥↓ &afa eeB %d6L xtk% 4MNX 4nxe 2BY dykt xw*L >↓	0 API Users Lock ratio led S ge: Co alf: ge: Co alf: Co al	Bemo Demo : 1↓ ed: No n Date olvers mmerci lass: Lindo ey: ↓ -8&?R- -sV7%- -yrNf- -Mj99- -he?H- -he?H- -he?H- -he?H- -he?H- -he?H- -he?H- -Jv4N-	12.004 =: None =: None =: Lir ial ↓ All pl staff4 i: No4 -AMAp-C -K6Rk-i -6VTs-S -JULv-f -JULv-f -JK3R-F -tSFA-7 T3qb-j -*t9X-z Wqmr-E	ij2d-T* mjT-NY @kU-3Y ig&-jF @wB-0& 50e-a. uhv-gZ zkP-?x 9pP-?E	42-XMoZ- s↓ 42-XMoZ- 4s-XD7b- Mf-aqyu- Mf-aqyu- Rt-BJuU- 5X-5\$YU- 5X-5\$YU- 5X-5\$YU- 5X-5\$YU- 5X-5\$YU- 5X-5\$YU- 5X-5\$YU-	Global SGej-ToU Yt&u-vmP HrHU-2#w 22SG-Ty 5Dmt-@5v cobpe-aRN vHrA-7@i	Barrier 8-3\$2X-↓ a-vG3E-↓ Z-#8ur-↓ 4-PKnm-↓ J-@QPS-↓ a-wVD-↓ a-wVD-↓ s-6YsB-↓ v-7s9Z-↓	Mip	Stochas	tic	Conic	4
					Larre			-		And all so all	max a de		>
				and the second sec						10 B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	the second se		

ライセンスキーの見本

📙 🛛 🛃 🔽 🛛 license		2 <u></u>	□×
ファイル ホーム 共有	表示		~ 🕜
← → ~ ↑ 📴 « □-九	レディスク (C:) > Lindoapi > license 🗸 🗸	licenseの検索	Q
🏪 ローカル ディスク (C:)	▲ □ 名前 ▲	更新日時	種類
ATCC業務支援2005	Indapi120.lic	2018/09/26 18:48	LIC ファイル
Develop			
InstKit			
bin			
doc			
📙 include			
lib			
license			
matlab			
ox			
python			
R.			
Perfl ogs			
Program Files	v e		>
1 個の項目 1 個の項目を選打	717 パイト		

セットアップ終了時点では、このファイルの内容は試用版の内容となっています。

ライセンスキーの配置は、この「Indapi120.lic」の内容をお送りしたライセンスキー情報で書き換えて 頂く事で行います。または、一旦「Indapi120.lic」を削除後、お送りしたライセンスキーファイルを 置いて頂いた後「Indapi120.lic」に改名する方法でも対応可能です。

以上の手順によりライセンスの登録は完了です。

2.3 ライセンスキーの配置(ランタイム版の場合)

「ランタイムライセンス」とは、開発者版により開発者が作成した LindoAPI の機能を利用するのみの 利用者向けのライセンスとなります。

ランタイム版の利用環境の構築並びにライセンスファイルの設置は、以下の2つの選択肢が有ります。

- (1) 通常セットアップ:
 - ・DLLを逐次参照する様なケースはこの方法を採ります。
 - ・異なる開発言語を使い分けている場合も、この方式が便利です。
 - ・デメリットとしては、開発者用ファイルを展開する為、容量を確保する必要が有ります。
 - ・通常手順によりセットアップを行い、ライセンスキーをランタイム版とします。
- (2) セットアップ無し:
 - ・開発環境に於いて、開発言語により実行可能ファイルを作成する際に、LindoAPIの 機能も格納し(リンク)、利用者用実行ファイルを作成・配布・利用するケース
 - ・開発言語内に於いて、LindoAPIのライセンスファイルの設置場所を指定可能です。 利用者 PC に於いては、この設置場所にランタイムライセンスファイルを格納します。

3 LindoAPI のアンインストール(削除)

この章では、既にセットアップがなされている LindoAPI を削除(アンインストール)する手順を説明 します。なお、ここでは LindoAPI Version12 を例にしております。これ以前のバージョンの場合、 フォルダ名およびアンインストーラ(削除プログラム)のファイル名が異なる場合があります。

3.1 アンインストーラを起動する。

アンインストールは Windows の持つ「プログラムの アンインストール」機能より行います。

「スタート」をミグクリック

→「ファイル名を指定して実行」により右の画面が 表示されます。

ここで「control」と入力し「OK」ボタンを押します。コントロールパネル(下図)が表示されます。 (Windows10以前の場合、「スタート」→「コントロールパネル」により行います)。

「プログラム」グループの「プログラムのアンイン ストール」を選択(クリック)します。 →「3.2 LindoAPI のアンインストール」に 進みます。

3.2 LindoAPI のアンインストール。

インストール済みソフトウェアの一覧が表示 されます。 リスト中より「LINDO API xx」を探し、ダブル クリックします。

アンインストーラは起動されると、LINGOの削除の 実行確認を求めてきます。

「はい(Y)」: LINGO を削除します。

→3.3に進みます。

「いいえ(N)」: 削除を中止します。(終了します)。

💷 ファイル	し名を指定して実行	×
٨	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント4 ネットリソース名を入力してください。	呂、インタ−
名前(<u>O</u>):	control	~
	OK キャンセル 参	^{参照(<u>B</u>)}





プログラムと機能		
LINDO API 12.0 for Win64 をアンインス	トールしますか?	
□ 今後、このダイアログボックスを表示しない	(はい(<u>Y</u>)	いいえ(<u>N</u>)

Cancel

3.3 アンインストールの進行 ユーザー アカウント制御 X この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を 加えることを許可しますか? Windows10 等一部の OS では、右の様な確認 メッセージが表示されます。 C:¥Windows¥Installer¥15c242.msi 「はい」を選択し、アンインストールを 発行元:不明 進めます。 ファイルの入手先: このコンピューター上のハード ドライブ (「いいえ」を選択した場合、アンインストールは 詳細を表示 中止されます)。 はい いいえ

LINDO API 12.0 for Win64

Gathering required information ...

1

アンインストールが進行します。

自動的に 3.4 に進みます。

3.4 アンインストールの完了

アンインストールが終了すると、3.1 で表示された インストール済みソフトウェアの一覧が表示 されます。

リスト中より「LINDO API xx」が削除されている ことを確認してください。

確認後、画面右上の「×」をクリックし、 インストール済みソフトウェアの一覧を閉じて 下さい

なお、導入先フォルダ内にはライセンスファイルが残される場合があります。 内容を確認の上、不要で有る場合、削除してください。



Please wait while Windows configures LINDO API 12.0 for Win64

4 導入先フォルダの構成

[LINGO64_18]

- [bin]	: LindoAPI 本体(DLL 群)		
-[doc]	: LindoAPI マニュアル類(PDF 版)		
[include]	:各種言語用 LindoAPI 設定ファイル		
⊢ [lib]	: LindoAPI 本体		
┣[license]	ise] : LindoAPI のライセンスファイルを格納します。		
┣[matlab]	:「matlab」の設定ファイルと使用サンプル		
┣[python]	:「python」言語の設定ファイルと使用サンプル		
– [R]	: 「R」言語の設定ファイルと使用サンプル		
[samples]	:各種言語のサンプル例		
┃ ┣[andro	id-ui] :アンドロイド OS 環境でのサンプル		
 ⊢ [c]	: C 言語用サンプル		
⊢[data]	: サンプルプログラム用データ		
┃ ┣[delphi] : delphi 言語用サンプル		
-[dotnet	: dotnet(Microsoft)言語用サンプル		
[[fort]	: FORTRAN 言語用サンプル		
∣ ⊢ [java]	: java 言語用サンプル		
⊢[vb]	: VisualBasic 言語用サンプル		
L[vba]	: Visual Basic for Application 用サンプル		
∙ RunLing	o.exe : バッチモード用 LINGO		
∣ · license.h	: ライセンス情報表示(ブラウザを介し表示されます)		
∣ • license.rt	e.rtf : ライセンス情報(MS/Word により表示されます)		
∣ • readme.h	ntm : LindoAPI 導入に際する必要情報(ブラウザを介し表示されます)		
∟. readme.r	tf : LindoAPI 導入に際する必要情報 (MS/Word により表示されます)		